

今月の行事予定



12月の園だより

社会福祉法人 あいの里 さやま保育園
2024年12月1日

保育目標 精進 つとめます

- ・成道会のお話を聴き、みんなでお祝いをする。
- ・冬の遊び、伝承遊びに挑戦してみる。

【法話】

じょうどうえ
成道会

「成道会」とは、お釈迦さまが、お覺りをひらかれた日をお祝いする行事です。

インドで一国の王子として生まれられたお釈迦さまは、29歳の時、地位も名誉も財産も家族も捨てて、真実のさとりをもとめて出家修行にはいられました。6年の間、多くの師のもと、苦行をされました。身も心もおとろえるばかりでした。これではとてもさとることはできないと山を下り、尼連禪河で身を清められました。そして村娘スジャータの差し出した乳がゆで体力を回復され、ピッパラ樹(覚られ

たので菩提樹)の下で静かに瞑想にはいられたのです。そして12月8日、あかつきの明星がひときわ強くまたたくとき、完全な真理の法を覚られたのです。

その覚りとは、縁起の法のことで、<わたし>は多くのいのちによって生かされ、また逆に多くのいのちを生かしていく存在であること、その尊い<いのち>を生きていく道を、佛教・仏道として、お釈迦さまは、<わたし>に、教えて下さいました。

合掌

- 2・23日 礼拝 6日 成道会・保護者会役員会
発育測定(11日 ぞう・きりん 12日 うさぎ・りす
13日 あひる・ひよこ) 18日 わくきら♪リハーサル
20日 わくきら♪パレード(ぞう・きりん) 延長保育なし
23日 クッキー作り 24日 誕生会 24日 避難訓練
27日 特別保育 28・1/4 土曜日特別保育なし
29日~1/3日お正月休み

「異年齢保育」

11月よりうさぎ・りす組が部屋を広くして合同保育になりました。2歳児が3月からスムーズに以上児異年齢保育に移行できるように、また、未満児も異年齢の多様な子どもたちの関わりが、どの子にも新しい育みをもたらしてくれるからです。

最初は、広くなったお部屋であちらこちら探索することを楽しんでいましたが、今では、好きな遊びをたくさんの選択肢から見つけ、ゆっくり楽しむことができるようになってきました。お散歩も長い距離、短い距離様々でしたが、避難訓練では、交流センターまで全員がしっかり歩いて行くことができました。絵本を先生が読み語りする時は、みんなが見えるように場所を譲ってくれたり、園庭側の駐車場にクレーン車や救急車(消防署の立入検査)が来た時も、お友達に知らせに行ってくれています。お外に遊びに行く時は、うさぎ組がりす組の靴を優しく履かせてくれます。トイレに行きたくなった子がいると、手を繋いでお部屋の前まで、先生の代わりに連れて行ってくれています。

また、ぞう、きりん組のお友だちも希望者が、うさぎ・りす組、あひるひよこ組に遊びにきてくれています。自分より小さいお友達とふれ合うことが初めての子もいます。反対に、うさぎ組のお友達も2階に上がって、ぞう・きりん組のお部屋で遊んでもらっています。おやつが終わった4時ぐらいからお帰りまでの間、様々な異年齢の関わりが、園内あちらこちらで生まれてくると思います。

11月は、ほし組が小学校を訪問して交流させていただく中で、「こんな小学生になりたい、小学校はこんなことができるんだ」と、希望を持つ経験ができました。シルエットを観劇し、他の保育園の園児と関わりができました。避難訓練では、地域の様々な方に見守っていただき、顔見知りになっていけることも、何よりうれしい佐山の宝物です。